

ミヤコアザミ

学名 *Saussurea maximowiczii* Herder

目名

目名学名

科名 キク科

科名学名 Compositae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

[選定理由]

主として火山性高原の湿地に分布し、生育地、個体数ともに少ない。高原の土地開発や人工牧野の改変によって、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布	津江山地, 玖珠丘陵地・山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群
分布域	本州,九州(福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	朝鮮半島,中国(東北部),ウズリー
生育環境	丘陵地や低山地の湿地。
現状	湿地の周辺地にまで生育するため, 高原の土地開発によって消滅した生育地がかなり多い。
備考	大陸系遺存植物。国立公園指定植物[阿蘇くじゅう]